

第209回 教育研究評議会議事要録

日 時 令和3年10月19日(火) 16時00分～16時25分

場 所 大学本部棟5階第1会議室(TV会場:医学部管理棟2階学長室)

出席者

(評議員) 島田学長、清水理事、中村理事、松川理事、熊田理事、風間理事、市川理事、黒澤副学長、茅副学長、古家教育学域長、平田医学域長、中山工学域長、奥田生命環境学域長、大隅附属図書館長、
服部・田中・中尾・谷口・小谷・武井・岸上・石平・佐藤・飯山 各教授

(列席者) 齋藤監事、八巻監事、志村特命部長、石原総務部長、松元財務管理部長、池田施設・環境部長、窪田教学支援部長、渡邊研究推進部長、野中医学域事務部長加勢地域人材養成センター支援課長、中村監査課長、石井総務課長、田村施設企画課長、佐藤教務企画課長、網倉教育学域支援課長、田中生命環境学域支援課長

議事要録確認

第208回教育研究評議会(3.9.14開催)議事要録を確認した。

報告事項

- 1 学長選考会議による学長の業務執行状況の検証結果について
松川理事から、資料1により、令和2年度の学長の業務執行状況について、「良好」と判断された旨報告があった。
- 2 令和3年度優秀研究者の学長特別表彰について
熊田理事から、資料2により、2020年にIF10以上の学術誌に筆頭著者または責任著者として論文が掲載された優秀研究者に対して、学長特別表彰として研究経費の支援を行うことについて報告があった。
なお、熊田理事から、支援のあり方について、今後更なる検討を実施する旨、併せて説明があった。
- 3 国立大学法人山梨大学教員評価に関する細則の一部改正について
清水理事から、資料3により、各学域からの申請に基づき、教員評価の評価基準の見直しを人事評価委員会で決定し、標記細則の一部を改正した旨報告があった。
- 4 優秀教員奨励制度の見直しについて
清水理事から、資料4により、標記制度について、以下(1)～(3)のとおり変更し、令和4年度から実施する旨報告があった。
(1) 評価の総得点だけでなく、総得点の伸び率が高い教員も推薦可能とする。
(2) 優秀教員奨励手当を創設する。
同制度における副賞を教育研究費ではなくインセンティブ付与として手当(現金給付)

として支給する。

(3) 受賞者発表を創設する。

報告事項5～8、10、12、13（資料5～8、10、12、13）については、新型コロナウイルス感染症防止の観点（会議時間短縮）から、説明を省略して各自確認することとし、意見等がある場合は、担当理事に連絡願うこととした。

5 役員会の開催状況について（資料5）

6 大学院総合研究部会議の開催状況について（資料6）

7 助教の採用報告について（資料7）

8 学生の学籍異動について（資料8）

9 令和3年度卒業（修了）予定者進路状況について（資料9）

中村理事から、卒業（修了）予定者の就職率について、昨年同時期より上昇している旨報告があり、併せて、各学域等で引き続き支援願いたい旨依頼があった。

10 教職大学院の認証評価の受審について（資料10）

11 令和3年度予算の早期執行について（資料11）

熊田理事から、令和3年度は第3期中期目標期間の最終年度となるため、例年よりも早期に予算を執行願いたい旨依頼があった。

12 国立大学法人新潟大学日本酒学センター、国立大学法人山梨大学大学院総合研究部附属ワイン科学研究センター及び国立大学法人鹿児島大学農学部附属焼酎・発酵学教育研究センターとの連携に関する協定の締結について（資料12）

13 令和3年度電気使用量及び使用金額について（資料13）

審議事項

1 山梨大学共同研究取扱規程の一部改正（案）について

熊田理事から、資料14により、共同研究実施に際し徴収している現在の間接経費が、必要経費を下回る現状であることから、適正化に向けて間接経費率を現行の20%から30%に変更するため、標記規程の一部を改正することについて説明があり、審議の結果、これを承認した。

- ・ 山梨大学共同研究取扱規程

2 施設・スペースの使用許可申請（案）について

熊田理事から、資料15により、人事異動に伴う申請6件、R I 実験施設（Ⅱ期棟）使用終了に伴う申請11件及び学修環境改善に伴う申請4件について説明があり、審議の結果、これを承認した。

※次回会議 令和3年11月16日（火）16時00分からの開催を確認した。